

令和6年度
(2024.4~2025.3)

保健事業のご案内

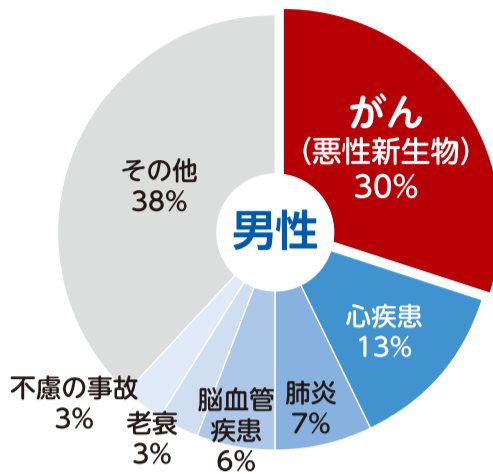
健診を受けるまで、
大切に
保管してください

平野区保健福祉センター 〒547-8580 背戸口3-8-19 ☎4302-9882 FAX6702-4315

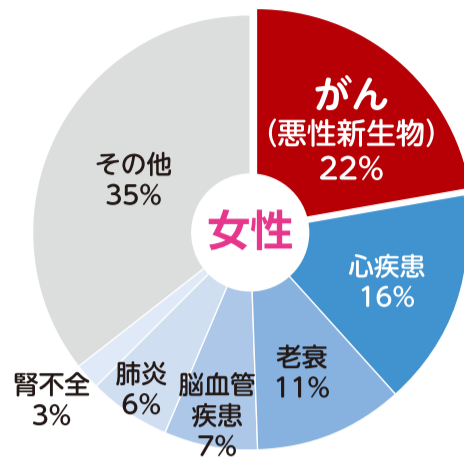
日本では、
2人に1人ががんになり、
3人に1人ががんで
亡くなっています!



平野区の男性の死因(令和3年度)



平野区の女性の死因(令和3年度)



平野区でもおおむね3人に1人ががんで亡くなっています。

予約要 「がん検診」は症状がない人が対象です

大阪市に住民票のある方を対象に、各種がん検診等を実施しています。大阪市がん検診等は安価な自己負担金で受診していただけます。早期発見・早期治療のためにも、定期的に受診することが大切です。健診・検診会場では換気や消毒を行う等、感染防止対策に努めています。受診の際には体温を測定するなど体調に問題がないことを確認してください。

■各がん検診等の内容

検診名	対象年齢(当該年度末年齢)	令和6年度対象者	受診間隔	検査内容	料金	実施場所	通常費用
胃がん検診	50歳以上の方 ※1	昭和50年3月31日以前生まれの方 (但し、前年度に自治体等で胃内視鏡検査受診済の方を除く)	年度内1回	胃部エックス線検査	500円	【医】	14,000円程度
	50歳以上の方 ※1	昭和50年3月31日以前生まれの方	2年度に1回	胃内視鏡検査	1,500円	【医】	17,000円程度
大腸がん検診	40歳以上の方	昭和60年3月31日以前生まれの方	年度内1回	免疫便潜血検査(2日法)	300円	【保】【医】	4,000円程度
肺がん検診	40歳以上の方 (※喀痰検査対象:50歳以上で喫煙 指数600(タバコ1日の本数×喫煙 年数)以上の方)	昭和60年3月31日以前生まれの方 喀痰検査については、昭和50年3月31日 以前生まれの方の内、検査対象となる方	年度内1回	胸部エックス線検査	無料	【保】【医】	5,000円程度
				喀痰検査	400円	【保】【医】	9,000円程度
子宮頸がん検診	20歳以上の女性 ※2	平成17年3月31日以前生まれの女性	2年度に1回	子宮頸部細胞診検査	400円	【医】	7,000円程度
乳がん検診	40歳以上の女性 ※2	昭和60年3月31日以前生まれの女性	2年度に1回	マンモグラフィ検査	1,500円	【保】【医】	9,000円程度
	30歳代の女性 ※2	昭和60年4月1日~平成7年3月31日生まれの女性	年度内1回	超音波検査	1,000円	【医】	7,000円程度
前立腺がん検診	50歳・55歳・60歳・65歳・70歳 の男性	昭和49年4月1日~昭和50年3月31日生まれの男性 昭和44年4月1日~昭和45年3月31日生まれの男性 昭和39年4月1日~昭和40年3月31日生まれの男性 昭和34年4月1日~昭和35年3月31日生まれの男性 昭和29年4月1日~昭和30年3月31日生まれの男性	5年度に1回	PSA検査(血液検査)	1,000円	【医】	3,000円程度
骨粗しょう症検診	18歳以上の方	平成19年3月31日以前生まれの方	年度内1回	かかと部分の超音波測定	無料	【保】	

【医】取扱医療機関で実施→2面参照 【保】保健福祉センターで実施→日程は4面参照

※1 50歳以上の胃がん検診は内視鏡検査かX線撮影の選択制です。いずれか一つしか受診できません。50歳以上の内視鏡検査による胃がん検診の受診は2年度に1回です(前年度受診された方は対象外です。翌年度は内視鏡検査、X線撮影いずれも受診できません)令和5年度までは40歳代の胃部エックス線検査の受診を可能としていましたが、令和6年度からは、50歳以上が対象となりますのでご注意ください。

※2 乳がん検診(40歳以上)・子宮頸がん検診の受診は2年度に1回で、前年度受診された方は対象外です。超音波検診(30歳代)の受診は年度中に1回の受診です(豊胸手術をされた方は、超音波検診になります。受診は2年度に1回です)

令和6年4月から
令和7年3月までで
各検診1回限りの
受診になります!



各検診対象の方で次の方は検査料金が免除になります

- ◆後期高齢者医療被保険者証をお持ちの方
- ◆高齢受給者証をお持ちの方
- ◆生活保護世帯に属する方
*生活保護適用証明書等の提出が必要です。
- ◆中国残留邦人本人確認証をお持ちの方
- ◆市民税非課税世帯の方
*世帯全員の市民税非課税証明書等の提出が必要です。

受診の際に1つ
証明書の提示・提出
が必要です。

乳がん検診のご注意

★平成28年度より集団検診での視触診は廃止しています(医療機関においては視触診を併用される場合もあります)。
検診にはおおむね女性技師が撮影しておりますが、男性技師が従事することがあります。
従事者の性別に関するお問い合わせにはお答えできませんので、ご了承ください。

次に該当する方はがん検診の対象になりません

- 大阪市内に住居がない方
- 検診部位の病気で治療中・経過観察中の方(医療機関で診察を受けてください)
- 自覚症状がある方(医療機関で診察を受けてください)
- 今年度中加入保険や勤務先等で同等の検診を受診できる方
- 今年度に同等の検診を受診済みの方(ただし、自費や診療※によるものを含みません)
- 2年度に1回の検診については、前年度に同等の検診を受診済みの方(ただし、自費や診療※によるものを含みません)
※診療で検査実施した場合は「異常なし」であった場合に限る
- ★対象外の方や、適正な受診間隔をあげずに受診した場合は、全額自己負担していただく場合があります。受診対象について不明な点等ございましたら、各区保健福祉センターにお問い合わせください。

ご予約は

- 医療機関での受診…直接、医療機関(別冊[特集号]2面参照)に電話でお問い合わせください。
- 保健福祉センターでの受診…電話・窓口【保健福祉課(地域保健)@番窓口】・行政オンラインシステム(別冊[特集号]4面に二次元コードあり)でご予約ください。
検診日程および予約開始日については別冊[特集号]4面参照。各回定員になり次第締め切ります。検診受診にあたり、配慮が必要な方は予約時にお申し出ください。